子ども教育学部

Faculty of Childhood Education

准教授

加藤　弘美　（カトウ　ヒロミ）

講義紹介

「障害」って何だろう？「障害」を理解するってどういうこと？答えはひとつではありません。講義を聞いて理解するだけではなく、あなた自身そして身近な人たちについても考えてみましょう。きっとこれまでとは違った「障害」が見えてくるはずです。「障害」について学ぶことは、自分そして他者の新たな可能性を見つけることでもあります。十人十色の可能性を一緒に見つけにいきましょう。

担当科目　特別支援教育、知的障害児の心理、障害児保育　など

大学の魅力

一番の魅力は、人の温かさと心地よさです。学内のあちらこちらで学生同士が、教員同士が、そして教員と学生が語り合うすがたがあり、学内にはいつも笑顔が溢れています。この温かさは、本学の最大の魅力といえます。そして窓の外からは、附属保育園の子どもたちの元気な笑い声も聞こえてくることでしょう。

チューター制も本学魅力のひとつです。経験豊富な教員が、あなたの学生生活と巣立ちを全面的にサポートします。

受験生へのメッセージ

大学生活のスタートは、新しい自分を見つけるチャンスでもあります。入学してすぐ大きな行事（講義）、１年・２年次生合同「コミュニケーション技法」があります。この授業では、先輩との交流・協働を通して新しい自分に気づいたり、教員・保育士としての自分（自己像）がより鮮明になったりと、夢への第一歩を踏み出したことを実感することと思います。

「一人ひとりが夢を現実にして巣立っていけるように！」。教員のバックアップ体制も充実しています。

加藤　弘美

かとう　　ひろみ

加藤　弘美　Hiromi Kato

子ども教育学部　子ども教育学科　准教授

学歴・学位

愛知県立大学文学部児童教育学科　卒業

愛知教育大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了（教育学　修士）

愛知県立大学大学院人間発達学研究科博士後期課程修了（人間発達学　博士）

主要職歴

平成 26 年４月～平成 29 年３月	愛知県立大学大学院　客員共同研究員
平成 29 年４月～平成 29 年９月	愛知県立大学教育福祉学部　非常勤講師（障害児心理学）
平成 18 年４月～平成 31 年３月	南部地域療育センターそよ風　発達相談員
平成 31 年４月～令和　３年３月	広島都市学園大学子ども教育学部　講師
令和　３年４月～	広島都市学園大学子ども教育学部　准教授

専門分野

発達臨床、障害児の心理、発達心理

主な担当科目

知的障害児の心理、障害児教育、障害児保育、特別支援教育、保育実践演習、保育実習Ⅲ、保育実習Ⅲ事前事後指導、特別研究

研究テーマ

これまでの主な研究テーマは、乳幼児期における自己像認知の発達であり、その成果を学位論文としてまとめました。現在、様々な発達特性のある子どもたち（特に、自閉症スペクトラム）の他者理解・自己理解に関心を持ち研究を行っています。

ひとこと

臨床と研究２足のわらじを履いて学んできた経験を活かし、人と関わる職業を目指している学生たちと共に、自分自身や他者、そしてこれから出会う学問について、「もっと知りたい！」をキーワードに理解を深めたいと思っています。

その他（所属学会･団体）

日本発達心理学会、日本発達障害学会、日本保育学会、日本 LD 学会、日本重症心身障害学会、特殊教育学会、東海心理学会、児童教育学会心理科学研究会、日本臨床発達心理士会、日本学校心理士会、公認心理師の会、

研究活動

著書

資料でわかる認知発達心理学入門（共）加藤義信編 〔木村美奈子、坂田陽子、他 11 名〕 ひとなる書房 2008 年 5 月

学術論文

1）特別なニーズのある青年の学びの場づくりをめぐる研究動向(共:加藤弘美) 広島都市学園大学子ども教育学部紀要、第 8 巻第 2 号、53-62,2022 年 2 月

2）療育センターにおける早期支援の役割とは-発達障害を疑う保護者の育児不安・困難感への早期支援のあり方-（共：神野歩）広島都市学園大学子ども教育学部 紀要、第 8 巻第 2 号、3- 1 1,2022 年 2 月

3）ある青年期自閉症スペクトラム障害者における他者と対象への行動変化、広島都市学園大学子ども教育学部紀要、第 7 巻第 2 号、3- 1 1,2020 年 3 月

4）特別なニーズをもつ海外子女への支援の必要性について-マレーシア・クアラルンプールの現地事情をまじえて-（共：筒井聡子）、広島都市学園大学子ども教育学部 紀要、第 7 巻第 1 号、3- 9 ,2020 年 9 月

3）重度知的障害児の言語コミュニケーション障害の指導-幼児と特別支援学校高等部生徒における早期ＡＡＣ手段導入の事例を通して-（共:筒井聡子〕広島都市学園大学子ども教育学部紀要 6 巻 1 号、pp.3-15. 2019 年 9 月

3）自閉症スペクトラム障害児における感覚の特異性への理解と支援～特別支援学校在籍児の養育者へのインタヴュー調査と事例検討を通して～（共：松本郁代〕）愛知県立大学生涯発達研究所、生涯発達研究、第 11 号、pp.49-56. 2019 年 3 月

4）保育園・幼稚園における気になる子ども・気になる大人の理解と支援－巡回療育相談を通して－愛知県立大学生涯発達研究所、生涯発達研究、第 10 号、pp.71-77. 2018 年 3 月

5）2～3 歳児は自己とモノのビデオ映像をどのように理解しているか（共：加藤義信、竹内謙彰）日本発達心理学会、発達心理学研究、第 25 巻第 3 号、pp.302-312. 2014 年 9 月

6）子ども理解と視覚支援ー保護者及び支援者用体験プログラムの開発ー（共：神野歩）愛知県立大学生涯発達研究所,生涯発達研究、第 9 号、pp.81-91. 201 7 年 3 月

7）鏡像自己認知成立過程における自己像への反応と他者像・対象像への反応との発達的関係、愛知県立大学大学院人間発達学研究科、人間発達学研究第 4 号、pp.1-7. 2013 年 3 月

8）乳幼児における自己像認知研究の近年の動向と今後の展望、愛知県立大学大学院人間発達学研究科、人間発達学研究、第 3 号、pp.1-8. 2012 年 3 月

その他（学会発表等）

1）地域療育センターにおける早期支援の役割（共：神野歩）日本臨床発達心理士会第 17 回論文集、2021 年 8 月

2）広島市における施設実習に関する現状と課題（共：山田修三、岡本晴美、他 4 名） 児童教育学会第 29 回研究大会発表要旨、p.15. 2019 年 6 月

2）自閉症スペクトラム障がい児の自己鏡映像認知-養育者へのインタビュー・アンケートの分析から- 第 18 回人間福祉学会誌、p.36. 2017 年 11 月

3）韓国における障害児保育の最新動向（共：金仙玉、工藤英美）日本保育学会第 71 回大会論文集、p.796. 2017 年 5 月

4）自閉症スペクトラム障がい児における自己鏡映像理解の発達-定型発達児との比較を通して-（共：加藤義信）日本発達心理学会第 28 回大会発表論文集、p.566. 2017 年 11 月